

毎月11日は「GAPの日」(いい農業の語呂合わせから)！毎月チェックをお忘れなく！

農作業時の服装について考えましょう

農薬を散布する際は…

○ゴーグル・マスクを着用しましょう。



これらのマークがある農薬では必ず着用しましょう。

○帽子・フードを着用しましょう。帽子にはツバがあるとGOOD！

○長袖・長ズボンを着用しましょう。



このマークがある農薬では必ず不浸透性防除衣を着用しましょう。

○厚手の手袋を着用しましょう。



このマークがある農薬では必ず不浸透性手袋を着用しましょう。

○ゴム長靴を着用しましょう。

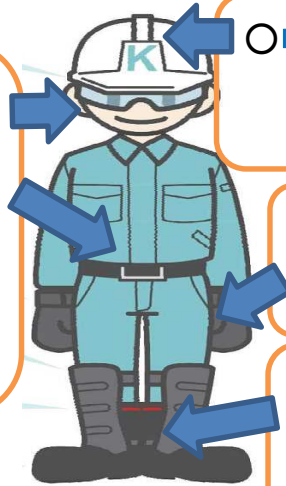
薬剤が染み込みにくく、容易に洗い流せる靴を使用しましょう。

草刈りをする際は…

○ゴーグル・フェイスガードを着用しましょう。

○長袖・長ズボンを着用しましょう。

小石や刃こぼれした破片が飛んできたときに備えましょう。



○帽子・ヘルメットを着用しましょう。

斜面などから転倒、落下する可能性を考え、頭部を守りましょう。

○防振手袋を着用しましょう。

体への負担を減らしましょう。

○安全靴・長靴をはきましょう。

刃が万が一足に当たってしまう場合に備えましょう。

クボタ電農スクエアHPより

おまけ ～空調服で快適作業！！～

外気をファンから取り込み、ジャケット内に空気が通ります。取り込まれた空気は、脇や首元から放出されます。

使用者の感想

非常に涼しい。ファンやバッテリーが女性には若干重いかもしれないが、それを上回る快適さがある。



価格(ジャケット、バッテリー、充電器、ファンを含め): 34000円～

防ごう！異物混入！

①一次選果を徹底しましょう。



収穫物に**虫の食害**や**病斑**がついていないか丁寧に確認しましょう。
また、**規格の確認**しましょう。



果実が見えやすいように、**作業場は明るく**しましょう。
手元が暗くなる時には、**蛍光灯**(スタンド式も含む)を設置しましょう。

②作業場をきれいにしましょう。



整理整頓することで、異物混入の危険性が低減します。
また、定期的に**掃除**することでネズミなどの衛生害獣等の発生を



作業場での飲食はやめましょう。
異物混入だけでなく、衛生に保つためにも重要です。

③選別や包装をする時には帽子とエプロンを着用しましょう。

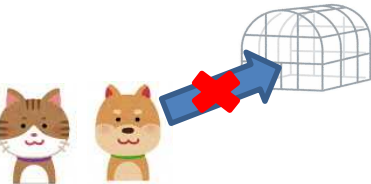


衣服についた汚れが収穫物に付着しないように配慮しましょう。
エプロンは作業場でのみ着用し、汚れた場合は洗濯したきれいなものに交換しましょう。



髪の毛が入らないように帽子などを着用しましょう。

④農産物を取り扱う場所(ほ場、作業場等)に動物が近づかないように配慮しましょう。



皆さんが作業されている間、大切なペットがひとりぼっちになることはかわいそうですが、**食品を扱うプロ**として動物の毛が混入するリスクは避けましょう。
また、農産物がなくても作業場に動物を入れるのは避けましょう。

異物混入は皆さんの努力によって防ぐことができます。
自分だけでなく、産地や他の生産者を守るためにも
より一層頑張ってください。

担当からのメッセージ

月1回の点検シートの記入にも慣れてきましたか？
暑い日が続く、熱中症になる危険性が高くなっています！水分補給を心がけるとともに、暑い時間帯は作業を控え、熱中症対策を行ってください！
担当職員一同もこの暑さに負けないように、一段と頑張っていきます！

GAPでご不明な点がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。
JA土佐れいほく(担当:橋本) TEL:0887-82-2803
嶺北農業改良普及所(担当:竹村、吉田、掛水) TEL:0887-82-0129